

科目名	博物館実習 I	
担当者	徳永 和喜 / TOKUNAGA, Kazunobu	
科目情報	特別講座科目 / 選択 / 前期 / 実習 / 1単位 / 3年次	
	学芸員科目 / 必修	
科目概要	授業内容	博物館学芸員として修得すべき知識を実践的に体験することを目的とし、博物館実習以前に基礎的知識と実践能力を獲得すると共に、学芸員間に必要な協調と連携能力を身に付ける。
	到達目標	博物館の実務に必要な基礎知識や技術を修得し、即戦力を身に付ける。学芸員の業務全体を理解し、実践的・体験的に学ぶ。
授業計画	(1) 博物館実習の目的 (2) 展示環境の基礎知識 (3) 歴史資料を読む1－花押の歴史 (4) 歴史資料を読む2－古文書の書札礼（文書用語・様式の規則） (5) 資料の取扱い1－軸装・卷子（講義・実習） (6) 資料の取扱い2－拓本の取り方（実習） (7) 資料の取扱い3－文書、文書箱紐の結び方（実習） (8) 資料の取扱い4－漆工芸品・陶磁器 (9) 浮世絵・仏像の見方 (10) 仏像・陶磁器の見方 (11) 歴史資料の解読1－仮名文字を読む (12) 歴史資料の解読2－近世文書を読む (13) 見学実習 (14) 見学実習 (15) 補足と総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	授業後に課す課題の概要：必要に応じて小テストを実施。
使用教材・参考文献	【教】 適宜プリント配布。 【参】 『博物館実習マニュアル』 芙蓉書房出版、『博物館実習』 樹林房	
成績評価方法と基準	〈基準〉 博物館の基礎的知識および技術を理解できた者を合格とする。 〈方法〉 講義・実習や博物館見学ノート評価80%、授業準備と態度20%	
備考		